議案第１号

特定非営利活動法人福祉サポートきらきら本舗 令和１年度事業報告書

１．事業報告

今年度は、豪雨災害や自然災害も無く平穏無事に終えることができると思った矢先の新型コロナウイルスの蔓延で、運営ならびに授産事業においても大きな影響を受けました。また、職員の退職に伴い、社会全体にわたる人手不足状況があり、年度途中の求人 に際しても応募がなかなか無いといった状況が続き、新年度に向けた福祉人材獲得に苦労した年でもあり、魅力ある障がい者福祉の実践や意欲ある職員の確保が厳しい状況を痛切に感ずる一年でもありました。

通所利用者におきましては、怪我での休所や短期・長期入院等の方もおりましたが、町内障がい者福祉事業所や、相談支援事業所、福祉保健課等、関係機関との連携を図りながら受け入れを進め、予想以上の年間通所者数を受け入れることができました。

半面、授産業務については、商店街の閉店が相次ぎ地方経済の閉塞感が漂うなか、努力を続けて参りましたが、年度末にはコロナショックで、大幅に売り上げが減少してしまいました。その結果、利用者様には昨年度と比較し微減の工賃となってしまいました。

収支につきましては、職員確保に伴い人件費の予算以上の支出や経年疲労による修繕費、備品消耗品の予定外の出費が続き、５年連続の単年度収支不足となり、財政調整基金を取り崩しての運営となりましたが、事業につきましては、事業計画に基づき、会員や多くの関係者のご支援ご協力により、予定通りに遂行することができました。

《事業報告》

１）働き甲斐のある事業所づくり

　　①喫茶たんぽぽでの喫茶・軽食事業（年間227日営業）

　　②単身高齢者・単身障がい者への配食サービス事業（年間140日配送）

　　③手芸品等制作販売事業

　　④清涼飲料水自販機（3台：コカ・コーラ、サントリー、キリンビバレッジ）設置、管理・販売事業

　　⑤農産物の生産・販売事業

　　⑥バイオ福祉再生油製造のための廃テンプラ油の回収事業

　　⑦シソ飲料「紫式部」の製造・販売事業

　　⑧(有)大黒屋様の下請けによる箱折り作業

⑨わたぼうしによる、買い物学習、調理実習

　　⑩役場庁舎内への封筒リサイクル活動

２）楽しむ活動の充実

　　①スポーツレクリェーション（６月１３日）

　　②厚岸への日帰り研修（５月１６日）

　　③鶴居村・阿寒町への一泊研修（９月２１～２２日）

④クリスマス感謝祭（１２月２１日）

３）地域・社会参加及び連携・交流

　　①ふるさとまつり（７月１４日）、さむさむまつり（２月２日）への参加・出店

　　②野菜＆雑貨フェス（１１月２３日）への参加

　　③全会員へ活動内容周知のため、きらきら通信の発行（年４回季刊発行）

　　④紋別高等養護学校生徒の現場実習受入（９月２日～１１月４日）

４）障害福祉サービス事業の安定・強化

　　①就労継続支援Ｂ型事業による個別給付事業

　　②送迎、食事提供の加算事業

　　③資格取得を支援し有資格者による事業の充実（初任者研修・実践研修・介護福祉士）

④全職員の研修受講によるスキルアップと研鑽